

花見川リバーサイドフェス 2026 を開催します
～カヤック体験や初のナイトイベントなど楽しいコンテンツが盛りだくさん～

千葉市では、花島公園お花見広場において、「花見川リバーサイドフェス 2026」を開催します。お知らせします。

1 日時

令和8年5月24日（日）10:00～19:30（雨天中止）

2 場所

花島公園 お花見広場（花見川区花島町地内）

3 目的

本市の地域資源である花見川の利活用を図るため、社会実験イベントを開催し、利用者ニーズの把握および花見川の認知度向上を図ります。

なお、本イベントは、東京湾と印旛沼をつなぐ花見川・新川流域一帯を「自然と暮らしが融合する大きな遊び場」と見立て、民間と行政が協働し、四季を感じる魅力的な取り組みを発信していくブランディング活動「千葉うみさとラインプロジェクト」の一環として開催するものです。

4 主な内容

- ・水上アクティビティ体験（カヤック、ウォーターバルーン）
- ・ネイチャーガイド&クラフト体験
- ・ものづくりワークショップ（バブルシャボン玉クラフト）
- ・ナイトイベント（バブルショー）
- ・キッチンカー、マルシェ ほか

※詳細は市ホームページをご確認ください。



バブルショーのイメージ

5 周知方法

- ・チラシ配布
- ・各種 SNS
- ・市ホームページ

【URL】 <https://www.city.chiba.jp/toshi/koenryokuchi/ryokusei/hanamigawa/hanamigawafes2026.html>

- ・千葉うみさとラインホームページ

【URL】 <https://www.chiba-umisato-line.jp/event/ev-uev.html>



＜参考＞千葉うみさとラインプロジェクトについて

千葉うみさとラインは、東京湾から印旛沼までを一本の河川で結び、東京湾に面する千葉のベイエリアの景観から、花見川上流の溪谷、さらに新川を経て印旛沼へと続く里山の風景までつながり、訪れる人々がさまざまな表情の自然に触れることができる魅力的なエリアです。

本プロジェクトは、当該エリアを「自然と暮らしが融合する大きな遊び場」と見立て、民間と行政が協働し、四季を感じる魅力的な取り組みを発信していくブランディング活動です。

プロジェクトの活動を持続可能なものにするため、令和6年4月1日に、官民連携による「千葉うみさとライン協議会」を設立しました。



千葉うみさとラインプロジェクト
ロゴマーク

○プロジェクト・協議会メンバー

株式会社みなも、UR都市機構、千葉市、八千代市、佐倉市、印西市、公益財団法人佐倉市観光協会、CycleDNA、有限会社タキサイクル、ミズベリング花見川、ミズベリングいんば沼、ミズベリング八千代、株式会社塚原緑地研究所、株式会社地域新聞社、日本大学岡田智秀教授、敬愛大学大久保利宏特任教授 他

○公式ホームページ

千葉うみさとラインで開催されるイベントなどを随時掲載しています。

【URL】 <https://www.chiba-umisato-line.jp/>

